

# 第2回松本市平和三行詩コンクール 作品集

募集期間： 令和5年5月19日～6月14日

主 催： 松本市・松本市教育委員会

# 全体講評

ロシアによるウクライナ侵攻が始まって約1年半。終結が見えないまま、多くの命が失われ、普通に生きている人々の日常生活が破壊されていく理不尽さ、そして戦闘の先にある核兵器への恐怖。今回、この平和三行詩の多くの応募作品にその影響を強く感じました。

また、平和な日常の尊さを自分なりの感性でとらえて謳っているもの、人間だけでなく自然も含めた命の重みを謳っているもの、広島への訪問など心に刻まれた体験を謳ったもの、戦争体験を語り継ぐ思いを謳ったものなど、印象的な作品がたくさんありました。

そして、何より心強かったのは、争いを起こしてしまう人間の愚かさに自分がどう向き合っていくのか、平和な世界のために今の自分に何ができるのかをきちんととらえている子どもたちが多かったことです。

今後もこのコンクールのような地道な取組みを重ねて、一人ひとりが平和の尊さを噛みしめ、日々の行動に位置づけていくことができたらと願っています。

松本市教育委員会  
教育長 伊佐治 裕子

## 目次

### 1 入賞作品

- |           |       |       |
|-----------|-------|-------|
| (1) 小学生の部 | ..... | 2 ページ |
| (2) 中学生の部 | ..... | 3 ページ |
| (3) 一般の部  | ..... | 4 ページ |

### 2 応募作品

- |           |       |        |
|-----------|-------|--------|
| (1) 小学生の部 | ..... | 6 ページ  |
| (2) 中学生の部 | ..... | 16 ページ |
| (3) 一般の部  | ..... | 36 ページ |

# 第2回松本市平和三行詩コンクール 入賞作品

## 【 小学生の部 】

### ○最優秀賞

すううう はあああ 深呼吸して自分の心を整える  
ぼくたち人間は ついカッとなってしまうことがある  
争いではなくて 話し合いで決められたらいいな

荒井 樹人 (清水小学校4年生)

### ○優秀賞

お店のきふのはこに  
500円を入れた  
500円でもたすかる命がありますように。

矢口 希羽 (開智小学校4年生)

私は考えた命とはなんなのか  
植物、動物、人間みんな生きている  
命とは平和そのままなのだ

小泉 絵奈 (開智小学校4年生)

## 【 中学生の部 】

### ○最優秀賞

人を殺せば犯罪者でも戦争中では英雄

命の価値に違いはあるのか

考えながら私は今日を必死に生きる

久保田 美音 (旭町中学校3年生)

### ○優秀賞

『明日は明日の風が吹く』

その『明日』が理不尽に脅かされることがない

それが戦争の終わりであり平和の始まり

塩川 葵生 (旭町中学校3年生)

争い絶えず相容れぬ世界にても

寛容の種尊重と対話の芽生え

共和の道争わず共に歩むこと求めん

持山 優梨亜 (山辺中学校2年生)

## 【 一般の部 】

### ○最優秀賞

すり鉢をじーっと見つめクルミする祖母。

戦地に送ったクルミを戦死した息子は

食べることができたのかと、毎日。

金井 つね子

### ○優秀賞

キャンパスに佇む旧陸軍歩兵第50連隊赤レンガ倉庫

歳を重ねたものの、

健やかな学生を聞き、爽やかな風が吹いている

市川 陽一

シベリア抑留体験を語る父の思い

語り継ぐ役目を

私が引き継ぐ

柳澤 厚志

第2回松本市平和三行詩コンクール  
応募作品

## 小学生の部

思いやり 心が開いて 笑顔の花が咲きほこる  
みんなが笑顔になったらそれはきっと平和だね

友達といると心が暖かい。  
家族といると心が満たされる。  
相手を思いやるとみんなが優しい気持ちになれる。

ひとりひとりが小さな花びら  
誰1人として  
欠けてはいけません

「相手の正義と自分の正義」  
だって自分が正義だということを相手はそうじゃないと思う  
逆に相手が正義だということを私はそうじゃないと思うこともあるから

「また明日」には  
「明日も会おう」「明日も会いたい」という  
気持ちがこめられているのではないか

「平和」って言葉では言いあらわせないぐらい すごいものなんだね  
だって、「平和ってなに?」と聞かれると答えにつまるんだもん

おいしいご飯を食べて、ぐっすり眠れる  
布団に入った時「今日もいい日だったな」と当たり前に見える  
世界中みんながそう思えたらいいのにな

変わりゆく  
その景色だけで  
平和じゃない

核兵器  
それでおどされ  
怖い世界

平和とは  
みんなが楽しく  
すごすこと



妹は準備がとてとて遅い  
僕も出発できないので  
いつも遅刻みたいなもの

前までは手加減されてた鬼ごっこ  
今では両者本気の鬼ごっこ  
終わった後はしばらく息切れだ

コロナのシーズンが終わっても  
やっぱり変わらない  
マスク顔

野球の日、母さんお弁当ありがとう 父さん指導してくれてありがとう  
妹、いつも来てくれてありがとう ありがとう、ありがとう感謝しています

「部屋かたずけたの？」と母の声  
部屋はきれいにならないけど  
いつもかけ声ありがとう

家では、宿題めんどくさい  
学校では 国語めんどくさい 算数めんどくさい  
でも 家族と、買い物 ウキウキ

家族一緒に スキーをすると もう一度したい  
だいたいいつも そう思う

せまり来る台風2台  
そのせいで雨でびちゃびちゃ服びしょぬれ

今まで家にいた兄  
進学で家を出た  
寂しいけど1つずつ頑張ろう

いつもと羨ましがられる私の妹  
確かに可愛い  
でもずっと一緒にいると大変だ

頑張ると褒められる  
頑張ると期待される  
でも期待より応援してほしい

おはようと家族に言う みんなに言う  
朝は家族みんなにこにこしてる 明日もみたいな家族の笑顔

朝のあいさつすると  
みんな笑顔で返してくれた  
明日も元気であいさつしよう

学校給食  
母には内緒  
超うまい

命持つ人の殺し合い  
青空にひびく叫び声  
もう聞きたくない声が聞こえてくる

小さな身勝手な感情で  
とても大きな戦争が生まれる 犠牲者が増える  
もう見たくないもう聞きたくない悲しいニュース

平和とはなんだろう  
人と仲良くする事か 命を大切にすることか  
平和な世界は私たちの手で作ることができる

夜はとなりで寝ていたはずなのに  
朝起きたら必ずみんなの足元にいる  
起きたら「毎日」笑ってる

学校の帰り道晴れたら太陽からかくれんぼ  
雨だと傘で雨宿り  
雪だとみんなで雪がっせん

家族との  
何気ない日常  
大切なんだ

今生きてる  
1秒 1秒 が  
大切なんだ

性別 名前  
好きなこと  
みんな違ってみんないい

争いをすると いやな気持ちになる 悲しくなる  
思いやりを持つとほんわか優しい気持ちになる にこにこになる  
平和にたどり着くために大切なことは 相手を思いやること

人間の「ぼく」とカマキリの「カマコ」  
毎日大切に育てたら 仲よくなれた  
相手を思う気持ちがあれば 言葉はわからなくても心は通じる

命はすごく大切なもの  
生きていることがきせきだと  
そんな世界であってはならない

ひとの命を自分の勝手に消してはならない  
嫌な気持ちでも 少しのがまん  
少しすればむくわれる

食べられていることに感謝  
小さい命もむだにせず  
戦争をやめ一人一人の命に感謝

戦争なくして  
食物ふやして  
えがおでよろこぶ人も動物も

コロナがない楽しい生活や  
お金もね  
苦しくない生き方

世界中の人々が  
力を合わせれば  
世界がひとつの輪になるであろう

あの白いハトのように  
私たちも  
よりそおう

なかよく平和になるために  
今自分に何ができるか  
考えよう

小学生が、笑って歩いている。  
地域の人がそれを見守る。  
これって私が思う平和だな。

ハトが羽ばたく。  
大きな空へ自由に羽ばたく。  
制限されない自由な空へ。

鳥が鳴く  
これが毎日  
続けばいいのに

わたしたち子どもはまだ無力。  
だけれども平和を願うことはできる。変えていくことができる。  
小さい力でも皆でやれば大きな力になる。  
可能性にみちた私達の平和な未来を私達の手で変えていかななくてはならない。変えよう!

平和とは 常に考えておくもの  
守らないといけない物  
そしていつか叶えないといけない大切なこと

地球では  
私が見ない世界では 私以上苦しむ子たちがいる  
だから私は平和を願って生きている

今は世界は見にくい  
私が大人になった頃  
平和な世界をつくりだす

あたりまえの日常をあたりまえに迎えられる  
おはよう、おやすみ、ただいま、おかえり、いただきます、ごちそうさま  
が言えること  
わたしが過ごすあたりまえの幸せな日常が未来でも続いてほしい

戦争をやめて  
一人一人が  
幸せな世界に

今宿題が終わった  
今日も無事終わった  
こんな日々が続いてほしい

はだしのげん舞台でみたよ  
ピカがこわかった  
もうぜったいだめだよ

うちのネコとずっと一緒にいたいです  
友だちやお母さんやお父さんやお姉ちゃんとも一緒にいたいです  
だから平和がいいです

おなかへった、  
ご飯食べれるのは、  
しあわせだな

戦争は  
繰り返さないで  
仲良くしよう

貧しい国に  
募金しよう  
その一枚で未来が変わる

ウクライナの空にオリーブを啜えた鳩が飛ぶ日が来るといいなあ

この世には、事故や病気で 亡くなってしまいう人がいるが、  
その悲しみをのりこえて、僕らは生きている

戦争は今すぐ やめてほしい  
だって、たった一つの大切な命が 一しゅんで消えていくから  
大切な命を むだにしないでほしい

今はまだ、苦しんでしまっている人がいる。  
でも、未来は、そんな人が公平に生きれるのが 本当の平和だろう。

なんで戦争をするんだろう  
今まで いっしょに生きてきた命が  
一しゅんで なくなっちゃう。

戦争はしないでほしいな  
だってこの世界に ひとつしかない  
大切な 大切な 命なのだから

当たり前と思っていることも  
当たり前じゃないと思っている人もいる  
今、このときを生きていることも当たり前じゃない

へいわは  
みんなびょうどうに  
じゅうぶんに生きれる世界

国がほろびる前に何かしなくちゃ。  
みんなが思う平和。  
楽しみたい。

行きたい未来へ  
わたしたちで  
幸せをつくりたい

戦争は 人の幸せをうばいあうもの

平和は  
国同士があわそわない  
いい国

命はお金では買えない  
戦争は命をうばう  
戦争はあってはならない

自分の命も大事 人の命も大事  
命がうばわれない  
それこそ平和

あたりまえにできることって、  
すごく、すごく、  
大切なこと

学校に行く  
遊びに行く  
行けなかったらどう思う

自ぜんを大切にする  
人を大切にする  
戦争をなくす

だれもがしあわせになるように  
この世界の全員が  
共にたすけあう世界こそしあわせだ。

みらいに子どものしあわせをねがうために  
今できる事を考えて  
子どもを幸せにしたい。

かんきょうやゆめ  
そして命を大切にできる  
そんな平和がもどるといいな

ウクライナの人  
やりたいこと したいことができなくなる  
戦争がなくなるといいな

この世でなくなっていく命なんてない  
けど戦争はあたり前のように人が死ぬ  
それはあってはならないことだ

戦争がない  
平和な世界で  
みんながゆめをもてますように

当たり前につつうな 暮らしをしたい。  
そんな平和な、世界がいい

人びとはにげ かくれる。  
だが本当におびえているのは「人だ」。  
一人一人仲よくする未来をねがう。

一人がおこした戦争で  
たくさんの命がうばわれる  
わたしにできることがあるか何ども考えた

去年にニュースで見た。  
ウクライナの道路にたくさんの死体が転がっていたという。  
ロシアは戦争というダメなことをやってなにをしたいんだ。

戦争がないみんなが幸せなくらしになってほしい  
平和な世界になってほしい  
けんかなどがない大人になったら戦争になるから

お金などが  
さつ人や強とうなどが  
ふしんしゃなどが

ウクライナやロシアみたいになんないでほしい  
みんなが幸せになってほしい  
かなしみが無い

あたり前のことが、あたり前にできる  
おなかが空腹になることもない  
これこそが平和

やりたいこと行きたい場所  
そこに自由に行ける  
あたり前だけどこれが、平和なんだ。

わたしは、ふつうの生活をしている  
このふつうでない人がいる  
だから、わたしはしあわせだ

あたり前のことがあたり前にできる  
でも、本当はとてもしあわせなこと  
平和でないといけないこと

みんな幸せで、  
わらいあえることも平和。

戦争のない  
世界をずっと  
みんながねがってる

ウクライナや  
ロシアが  
もとどおりになってほしい

戦争は  
ゆめをうばう  
してはならないこと

自分の夢をあきらめ  
すてたら  
その先には、きっと美しい夢は見つけれない

お母さん、お父さん、たちが  
はたらいてくれるから、  
ぼくはいきていける



お母さん、お父さんが困っていたら  
何でも手伝ってあげたい。

おりづるに  
平和をたくす  
祈り こめ

本をたくさんよむ時、  
おばあちゃんとおかし作りをする時、  
これからもわたしのうれしい時がつづくといいなあ。

## 中学生の部

暗闇を巡り巡った僕たちは  
こだます昔の空気をさ感じているよ  
象山地下壕

大勢で初めて見たよ 原爆ドーム  
あの日のことも  
絶対忘れない

平和とは何かを知ったこの1日  
これからも続けていこう  
平和への道筋

戦争の悲しみや苦しみは、消えないからこそ願い続けたい。  
この先、戦争がおこらないでほしい。おこさないでほしい。  
消えない傷を考える人が増えないように。

誰もが戦争のない平和の中で生きていけるのが一番よい。  
だからこそ、平和を願う。  
世界市民として。

何気ない一つ一つが実は平和。  
他愛のない会話、あたたかいご飯、あたたかいお風呂。  
これらをどこの国の誰にでも。

朝起きて夜に寝る  
1日のルーティーンが当たり前になることが平和

日本が目指す核廃絶  
それに賛同するだけの核大国  
これっておかしくない？

アメリカも、イギリスも、そして日本も、  
ウクライナに武器支援「みんないいね」って言っているけど、  
それが起こすのは平和？更なる争い？

青い空が広がっている      昔はこうでは無かったらしい  
青い空が広がっている      この空が永久に続くことを祈ろう

私は歌う  
昔、日本も世界も多くの命を犠牲にした  
もう、このようなことが起きないように 私は歌う

教科書を開く  
そこには、多くの犠牲が記されている  
私達はこの、平和な世を続けなければ

戦争で散った命。  
それは尊いものであり儚いものである  
命があるから平和を創れるのだ

ありがとう  
そう伝えたかったという人が  
1人でも減りますように

日本の平和、世界の平和のために  
全ての人の権利のために  
私は募金をし続ける。

今日、原爆のビデオを観た  
原爆の実験だとか、戦争を終結させるだとかの理由で、  
日本に原爆を投下したそうだ。  
日本に原爆が落ちた、実際の映像も観た。  
爆発に巻き込まれて負った、痛々しい傷。  
結果、日本は投降し、戦争は終わった。  
だが、それと引き換えに、たくさんの命が奪われた。  
もう二度と、戦争なんて起きてほしくない。

あっ、四つ葉のクローバー  
四つ葉のクローバーが咲いているのは平和の証  
いつか地球が、四つ葉のクローバーでいっぱいになりますように。

今この瞬間に他の国の誰かが苦しんでいる  
今ある「当たり前」は当たり前じゃない

戦争は終わっても心に大きな傷が残る  
苦しむ人を1人でも減らしていきたい

みんな笑顔でhappy!  
動物とも仲良し  
世界中平和になる

やりなおせない過去の過ち  
人から人へつたえていこう  
繰り返さないために

戦争で  
ドブに投げている大金を  
平和のために使ってほしい

二泊三日の修学旅行  
1日目の広島で 戦争の残酷さと  
平和の大切さを知った

今は幸せ 人権がある  
学校に通える 食料がある  
世界がそうならばいいのにな

春夏秋冬  
空は青色  
平和の印

戦争が  
一向に終わらない  
この地球

神様も  
とっくに飽きてる  
戦の世

戦争時  
生きるか死ぬかの瀬戸際で 悲しき時代と考える  
今の日本は平和かな

なぜ争う  
手を取り合わねば  
いつまでたっても平和は訪れない

今生きているのは知らない誰かの努力の結晶

当たり前じゃない  
空があお、ご飯が食べれる、口をあけて笑う  
当たり前に見える今はとっても幸せ

年が違っても関係ない今もなおある戦争  
無差別に人が殺されてしまう  
あの怒りあの悲しみ

助け合い 感謝し合い  
笑い合う 優しい姿

いつまでも 空が  
平和の青色で ありますように

未来の 朝のニュースが  
うれしい内容で 満たされるように

世界中の 子供たちの  
未来が 明るく ありますように

今は平和でも明日はどうなるか分からない  
身近の国では戦が起きているから

命は一つしかない  
その一つの命を沢山なくしたのは  
誰のせいなのだろう

今は青空でも原爆落下後は黒の空  
もう黒の空は見たくない

学んだこと 感じたこと  
語り部なくなる今  
思いをつなぎ次世代へ

原爆ドーム  
実際に見て目の当たりにした  
戦争の怖さ平和の尊さ

「78年前」  
それだけしか経っていない悪夢  
昔話ではない

昔は命をとりあう  
今は言葉で傷つけあう  
三次元でも二次元でも変わらない

「平和のため」と言って  
自由な生活を  
奪わないで

皆でつなごう  
平和への願い  
途切れないように

ゲームで学ぶ  
争いでなくなる  
物と友

広島で  
見て学んだ  
日本の汚点

宇国の戦争  
人の自由が  
奪われる

平和学習  
様々なことを思い  
様々なことを考えた

あたたかい朝食  
この朝食がいつまでも  
食べられますように

一人ひとり幸せがある  
それを奪ってまで  
あなたは何がほしいの？

明日が当たり前にくることが  
どれだけ幸せなのか  
あなたは知らないのでしょうか？

あなたの人生一度きり  
でもね、あなたが奪ったその命も  
たった一度の人生だった

戦争は人がいるから起きるもの  
でもね誰かがいないと  
幸せは訪れない

同じものは、一つとしてない、  
壊してはいけない、心と体。

考えて！  
アプデして！  
相手の気持ちよく理解して！

知るだけでなく 考えること  
平和をつなぐために 大切なこと

変わらない日常 笑顔であふれてる  
いつまでも このままでいてほしい

世界に広がる平和な空気が みんなの心を落ち着けていく  
これが実現できたなら どれほどよかったですか

青い空に白い雲  
当たり前の光景が  
平和の象徴

平和とは  
不平不満がひとつも無い  
世の中のことかな

聞こえるな  
子供たちの  
笑い声

平和はね  
世界みんなが願うこと  
戦争なんてやってはだめだ

ウクライナの戦争、  
広島原爆、  
戦争は悲惨だ。

この世から  
早く無くなれ  
核兵器

戦争で得たもの  
戦争で失ったもの  
何が正解だったの？

原爆が  
一瞬で消した  
広島街

毎日続く青空  
毎日友達に会える  
365日の平和

私生活にある当たり前、  
平和だからあるらしいけど、  
いまいち実感がわかないなあ

戦争が起こる原因と、  
クラス内で起こる喧嘩は似てるのかな

平和とは  
みんなで目指す  
幸せな世界

世界中の国が  
手を取り合える  
世界になってほしい

人々の  
笑顔で埋まる  
平和の未来

みんなで守ろう日常生活、  
みんなで願おう世界平和

戦争や紛争が起こる世の中  
武器を持たない  
平和な未来を創ろう

みんなで目指す平和には  
どんな意味があるんだろう  
みんなで幸せになることかな



やめようよ戦争しても利益なし

戦争は  
本当によくない  
本当にね

1人たりとも不幸な思いをせず  
いつでも手を取り合って 平和な未来へ

平和への  
願いを込めて  
千羽鶴

一人一人が  
相手の気持ちを考えること  
それが平和だと思う

戦争の時のことについて話している  
おおじいちゃんのビデオテープを聞いた  
その時の情景が頭に浮かび 恐ろしくなった

心の傷はなおせない  
もうやめようと  
みんなで言おう

手をつなぎたいな  
生きてれば  
笑顔で手をつなげるね

うれしいな  
みんな笑顔で  
こんな世界が続くといいな

平和の「平」と「和」  
みんな等しく平等に  
和することを大切に生きていこう

戦争は何の罪なき人の命を奪う  
終わっても心に傷跡が残るだけ  
決してやっていいことなんて何もない

戦争によって  
命が奪われないような  
平和な世界を願う

誰もが望んでいる平和の日  
でもそれを妨げようとする人々が必ずしもいる  
それに対抗できるのは私たちの切実な想いではないか？  
想いを思いっきり叫ぶんだ

もうやめましょうよ  
命が もったいない

兵士一人一人に  
帰りを待つ家族がいるのに  
まるでバカみたいじゃないですか

今朝道に迷ったひとを助けた  
僕の小さなやさしさが  
平和につながりますように

戦争の中で  
命を奪われた遺族の気持ちは  
悲しいだけでは表せない

明日がある  
家族や友達がいる  
だから感謝をして生きよう

戦争なんて  
意味がない  
もうやめよう

平和とは  
みんなで作るもの  
けっして壊してはならない

青い空  
鳥が飛ぶ  
いつもと変わらない君の声

一人一人が  
みんなのことを想えば  
戦争は無くなるのかなあ

「ただいま」「おかえり」  
何気ない日常の会話  
平和だから出来ること

戦争は  
悲しみにしか  
ならないよ

争いをやめ  
みんなで協力  
これこそ平和への道

核がない  
平和な世界  
目指そうよ

今こうしている瞬間にも  
世界のどこかで 戦争により人々が傷つき命を落とし  
その家族が涙を流している  
考えたくもない悲しい現実だからこそ  
それを受け止め 僕らはこの世界を変える

青い空  
雲がふかふか  
浮いている

人々が  
にこにこ笑顔  
いい世界

一人の命  
国の安定  
世界の平和

明日は来る いつまでも

今の世は  
本当に平和？  
世界の差別やいじめは

ああ平和だな  
ああ平和じゃないな  
やばいなウクライナ

いつまでも  
終わらぬ戦争  
悲しいな

G7にて  
各国首脳が広島で  
祈る言葉

G7にて  
日本が世界中に伝える  
二度とあってはならないことを

平和を願おう  
みんなが笑える  
その日まで

みんなが走る  
夢に向かってどこまでも  
平和が見えるその日まで

平和とは  
みんなが願う  
みんなの夢

虫の音に  
戸を開け眠る  
平和な夜

平和とは  
みんなの命が  
あるときだ

朝おこる母  
今日も変わらない  
平和な日々

核兵器  
それ  
本当に平気？

戦いのない日常  
暖かい目で  
見守ろう

生きてるよ  
あなたのお陰で  
楽しいよ

横浜の  
静かな中に  
ピアノの音

今は青  
あの夏の赤  
キノコ雲

温かいご飯が  
明日も明後日も  
家族そろって食べられますように

みんなで仲良く手をつなぎ  
明るい未来へ歩んでく  
そんな世界をつくりたい

帰ったら  
「お帰り」の声  
あたりまえ？

核が無い  
平和な世界  
目の前に

送る日々  
1分1秒  
願う日々

送る日々  
涙溢れる  
祈るとき

学校に  
皆で行ける  
この世界

平和とは幸せ  
幸せとは平和  
みんな平和でにっこにこ

幸せになりたいと平和を願う人間  
なのに争う人間 愚かな人間

戦争で得られるものがある？  
だったらどうして平和を願っているはずなのに平和を得ることはできない  
んだらうか

朝起きて  
もう一眠り  
平和やなあ

平和な世  
理想だけでは  
生まれない

聞こえるよ  
ヒトと地球の  
悲しみが

この平和  
この当たり前  
大切に

平和主義  
支えた人たち  
ありがとう

「平和だね」  
そんな会話が  
できる今

暇だなあ  
何気ない日々  
ありがたい

朝起きて  
静かな朝を  
つづけたい

戦争を  
するより仲良く  
暮らしたい

朝起きると鳥が鳴いてる平和だなー

平和には辛く悲しい過去があり  
人は知っている  
決してそれを忘れてはいけないことを

いつでも見える生活は  
わかりずらいけど  
凄く平和で幸せ

戦争すれば  
いくつもきえる  
人々のひかり

戦争を終えても  
もう戻らない  
人々の命

平和の大切さ  
戦争の恐ろしさ  
人々は平和を願っている

戦争はもうやめよう  
私はそう言いたい  
だってただ自由になりたいだけだから

なぜ戦争がおきるんだ  
たった1つの命が失われてしまう世の中をなくしたい  
そう思いながら後世に伝えていく

たくさんの人々の命を奪って何になる  
私はそう思う  
だって人の命を奪っても何も役に立たないから

何気無い  
普段の街に  
笑顔咲く

続くウクライナ戦争  
平和とは何か  
問いかける

学んでいく  
歴史の繰り返さないために  
青空の下

かけていく  
未来に向けて  
平和のたすき

戦争ヲ  
シテハイケナイ  
平和主義

人命ヲ  
粗末ニスルヲ  
平和主義

それぞれの意見が  
対立しないこと  
願っています

家族がね  
長生きすると  
嬉しいな

戦争が  
早く終わるように  
願います

平和を  
願っているだけじゃ  
何も変わらない

笑顔で過ごす  
楽しい日々が  
ありがたい



いつまでも  
あると思うな  
その平和？

戦争は  
死人がでるよ  
痛々しい

楽しい悲しい寂しい…  
平和だから感じられる

戦争は続いている  
自分の国はまだ平和  
そう信じたい

古代から現代まで  
人間たちは不要な戦争を続けている  
つまり進化していない

なぜ人間は  
勝利を求め続けてしまう  
戦争も人間の特徴になってしまったのか

ロシアとウクライナ  
早く戦争  
終わらないかな

平和はね 当たり前で当たり前ではない  
これからも守ろう 世界平和を

今毎朝  
見れる景色は  
平和の証

平和とは  
毎日毎日が  
変わらないとき

ジャパニーズ  
今は平和だ  
いい国だ

願いをね  
叶えるためには  
命必要

いつもと変わらない  
当たり前の日常が  
本当はとても大事なことなんだよ

毎日のように戦争が起こる。  
世界のみんなが楽しく生活できる日がくる日はいつ来るのか。  
私は祈ることしかできない。

私たちが楽しく遊んでいるときどこかの国ではつらい思いをしている同い  
年の子がいる。  
同じ年なのにその13年間は全く違ったもの。  
遠く離れた場所でもたとえ話したことがない他人でも細い糸でつながって  
いる。

感情を  
出せること自体が  
幸せの証

いつまでも  
平和と笑顔を  
絶やしてはいけない

各々の  
出来ることから始まる  
平和への一歩

毎日の  
楽しい生活  
感謝して

人々の差別せず  
みんなが幸せで暮らせる  
戦争のない社会

家族さえ、飢餓の苦しき、耐えられず、  
だからこそ、食べ物に困らないこの世は、まだまだ平和だ

核兵器がなく、  
争いごとがないとても穏やかな世界

爆弾は、投げれば投げるほど地球は悲しむ  
亡くなった人達の悲しみを知り  
俺たちが「平和」を受けつないで行こう

胸痛む  
二度と戦争  
してはいけない

朝の空  
青空広がる  
永遠に

G7広島サミット  
伝わったかな  
世界の平和

核兵器  
廃絶しようよ  
所有国

平和とは  
宙に舞う鳩  
青い空

平和主義  
戦争やめて  
笑顔を守る

ありがとう  
小さな平和  
大事にしよう

この世界  
優しい人が  
沢山だ

数十年前は自分と同じくらいの子も戦争に巻き込まれた  
今の日本はそうじゃないけど世界のどこかではまだそうになっている  
みんなが平和になる日はいつになるだろう

あたりまえ  
それがきつと  
小さな平和

小鳥たち  
平和を願い  
飛んでいけ

一日の平和  
作っているのは  
誰かの犠牲

あたたかい  
手をつなごうよ  
平和が一番

戦争の  
恐ろしさは  
みんなわからない

毎日の  
平和を願う  
鳥の歌

平和  
に生きよう  
頑張ろう

戦争は  
軽い気持ちで  
重い罪

白い鳩  
平和の象徴  
守り抜こう

平和のために　まずは自分から動く

G7  
各国リーダー広島で  
明日を迎える幸せを

空遠し  
七十回超す  
黙禱だ

核兵器  
いらぬものなら  
廃絶しよう

あの詩で 僕は知った。  
「いただきます」 この何気なく使う一言の重みと  
自分の幸福を

マスクで隠された感情  
ずっと息苦しかった  
やっと外せたマスクの先に広がっていたのは  
永遠に続く笑顔だった

僕らの青春キャンバスに  
赤い血も黒い思い出も  
いらぬよ

今日は いい天気だな  
これからもずっと  
この平和が続くといいな

あざやかな  
チューリップ咲く  
空の下

太陽を見るたんぽぽと  
将来を考える私  
広がるあざやかな明日

みんな 仲良く  
楽しくくれば  
世界は 平和になる

## 一般の部

ありがとう  
ごめんなさい  
これは魔法の言葉だね

こんにちは  
さようなら  
あいさつは仲良しのしるし

何気ない日常  
それは当たり前の事じゃない  
一日一日を大切に

わが郷土の 核を断じる強い信念は 青い地球に甦る。  
母なる大地は 子どもを育み 明るい未来へと導くだろう。

かつて日本は戦争をして負けた  
その反省から平和憲法を得た  
それを世界平和のために活かさねば

日本と同じく軍隊を持たない国コスタリカ  
教育が充実し  
小学生も憲法を盾に国を訴える

自由になれと叫ぶ時

白い鳩飛び立ち  
人、輪になり天見上げる

未来に繋がると信じる時

国連やG7サミットでは  
平和への理念を採決するけれども 具体的な行動はしない  
先日 断捨離をするために 切り抜きを貼ったファイルを見ていたら  
次の文章が眼に飛び込んできた  
『政治家がもつ必須条件は、哲学をもっていること、  
世界史的な動向のなかで物事を判断できる感覚、この二つである。  
薩長志士の巨頭たちは、すべてこの二要件をそなえていた』と  
我々高齢者世代にできることは 皆が平和に暮らせる世界を願って  
打算や計算が少なくなる努力をする  
瑞々しい感性と行動力の若者を育てる努力をすることだと思う  
この頃である

田んぼ脇を歩きながら  
ねえママ、かえるって どうやって たんぼにはえるの？  
え？生えるんじゃないかって卵から生まれるの。  
卵をお母さんの蛙が産むんだよ。  
へえ～じゃあは一ちゃんとおなじだね。  
は一ちゃん ママから うまれたでしょ？  
だからは一ちゃんも まただれかを うむんだね。 驚いた。  
よく分かったね。そうだよ。  
そうやって命が続いてくんだよ。  
君が大人になっても、蛙がたくさん卵を産めて、  
君にも大切な人ができる。  
そんな世界でありますように。そんな時代でありますように。

被爆者の  
瞳を通じ  
平和を誓う

白い雲の合間から黒いオスプレイ  
体をつきあげる轟音  
許さない 戦争

あたらしい戦前にあらがって  
わが手なを渡せる若人に  
平和な世界のために

ウクライナのダム決壊は他国をも襲い命奪う  
アフガンに命の水を引いた中村哲さん  
豊かな水は平和のしるし

全ての武器を 楽器にかえて  
全ての呻き声を 歌にかえて  
調和の地球のオーケストラを 全宇宙に響かせてみたい

心に愛はあるかい 人の痛みがわかるかい  
僕らはもう充分学んだ 未来永劫戦争は 戦争はいらない

一人一人が思いやる心を持って  
お互いを敬い  
支え合えば平和になれるのかな

みんなが笑顔で  
穏やかに  
暮らしていける世界

戦わないで  
人を傷つけないで  
みんなが楽しく暮らせる世の中

死は予告もなく覆い被さる 背後から  
老若男女におかまいなく  
自然界が巻き添えを食いながら黙視している

一滴の太古の血に繋がり  
あなたがいた わたしはいる  
この青い星を80億の体重で踏みしめ続けねば 永久に

飛び交うミサイル  
一瞬にして飛散する有形無形の文化財  
何を賭してもこんがらがった糸から 鳩は飛翔できぬのか

腹が膨れて、戦ができぬ。  
お腹がすいていなければ争いは起こらない。  
食事をしながら怒る人はいない。  
お腹いっぱいまでいかなくとも、  
みんなが楽しく食べることが出来ていれば、  
争いは起こらない。

「安らかに眠ってください」  
と祈りを捧げる偉い人  
の鞆の中には核のボタンが



爆撃機

爆弾の代わりに花束を載せて  
世界中を飛んでほしい

平和とは

問われてこたえられぬ今日、  
争いはせず仲間との存在意識を高めていきたい。

新型コロナ感染で一時平和は失われ、気力も失われた人もいる。  
健康被害で苦しむのはここまで。  
いざ平和な令和で、ありますように。

私は戦争を知らない

でも、多くの命が失われることだけは知っている  
争いは世界中の笑顔を奪っていく

変えろ！自分

変わるな！平和

小学校でした戦争劇

ライトに照らされて死体

助産師生れ 平和のために

争い？貧困？差別？

平和って何？

誰もが自分らしく幸せに生きられる世界へ、心を動かせ！

「ただいま」の声

今日も笑顔で

「おかえりなさい」

明日を楽しみに

あたたかい布団で幸せな眠りにつく

この地球上の全ての人々が そうであって欲しい

知ろう 学ぼう

語り合おう

命の尊さ

ありがとう

感謝の気持ちで

笑顔の花を咲かせよう

みんなの願いは  
戦争無き  
平和な世の中

家の前でスケートボードをしていたら、  
スノーボードのためにオーストラリアから松本へ移住した  
ナイスガイの松本での3人目の友人になった  
こんなにも平和で幸せな時間を過ごせていることに改めて感謝する

子供と一緒に三行詩作り  
ああでもない、こうでもない、ああ、また一からやり直し  
こういった時間がいつまでも続くことを願ってやまない

おばあちゃんが語った戦争の話  
今度は私の娘に伝える

平和の灯  
いつまでも心につけて

平和を願い  
千羽鶴届ける

撃ったり倒したりは  
ゲーム機のなかで  
せかい中の人とわらいながら

広島県、長崎県は原爆の県。  
沢山の命が奪われている。  
なんで原爆を落としたのか？

平和な世界には笑顔がある、  
自由がある、喜びがある。  
争いがあるところには悲しみだけだ。

市民が作るのが平和。  
国が起こすのが戦争。

平和を築くには年月が伴うが、  
戦争は一瞬で始まる。

いつまでも守ろう、  
緑と、子供。

帰ってこい、  
肩寄せる、世界。

泣き 笑い  
自由な世の中

どこに行こうが  
何を食べようが  
自由な世の中

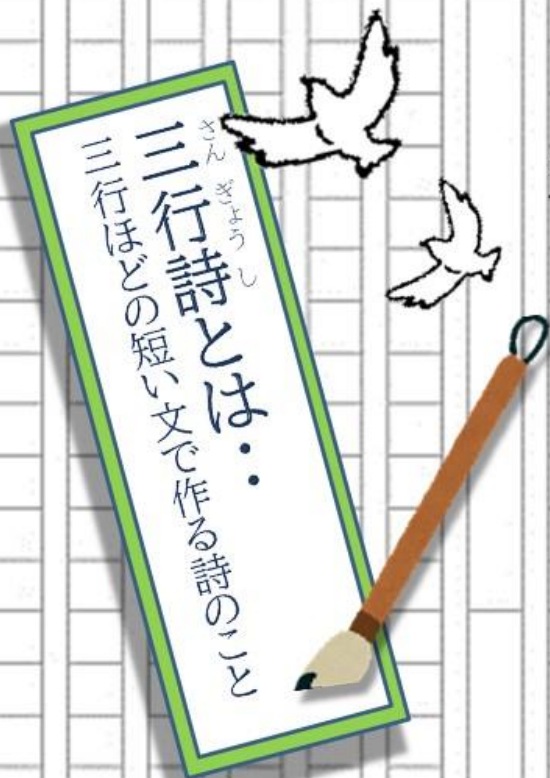
じじばば  
スマホ操作できず  
まご笑い

「次は靖国で会おう」  
戦友と当たり前と言別れた世に  
絶対戻してはいけない

市役所前庭の「平和の灯」  
地球上から核兵器なき世実現に向け  
今日も静かに燃え続ける

# 募集チラシ

## 第2回 さんぎょうし 松本市平和三行詩コンクール



三行に込めた  
平和への思いを  
募集します

### 入選特典

- さいしやうしやう おうま ぶもん  
・最優秀賞(応募部門 各1名)  
QUOカード 3,000円分
- ゆしやうしやう おうま ぶもん  
・優秀賞(応募部門 各2名)  
QUOカード 2,000円分

■ テーマ  
「平和」について  
(※応募は一人3点まで)

■ 応募部門  
・小学生の部(4年生以上)  
・中学生の部  
・一般の部(高校生以上)

■ 応募期間  
令和5年5月19日(金)から6月14日(水)

■ 応募方法(右QRコード参照)  
下記のいずれかの方法によりご応募ください。  
・応募フォームからの応募  
・応募用紙を提出(郵送・メール・FAX・持参)

応募はこちら



【お問い合わせ】  
〒390-8620  
松本市丸の内3番7号  
松本市 総務部 平和推進課  
TEL : 0263-33-4770  
FAX : 0263-33-1877  
Mail : heiwa@city.matsumoto.lg.jp